



— 2026.01.10 —
令和8年 片平町内会 新年の集いにて

平素より片平町内会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も、伝統あるこの片平の街で、世代を超えた交流を大切にし、誰もが安心して暮らせる「顔の見える地域づくり」に邁進してまいります。皆様の健やかな日常と、笑顔あふれる一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。



ご来賓の方をはじめ、たくさんの町内会員の方にご参加いただきました。



中山豊町内会長より、町内会を代表して新年のご挨拶をさせていただきました。



軽快なお囃子に獅子が舞い、片平町内会の新しい1年の幸せを祈願しました。

**毎年、新年会に登場する“あの絵”
 やっぱり片平の人の作だった！**

片平会館で開催される「新年の集い」では、毎年この風景画が飾られています。元々は1枚の絵でしたが、あまりに立派でお目出たい絵だったため、町内会の方が年号と「迎春」という文字、「片平町内会」という文字を上から貼り付け、新年を祝うウェルカムボードに仕立て上げました。—そしてこの絵の裏に、作者のお名前が・・・！

中山町内会長に聞いたところ、作者は片平在住の町内会の方とのこと。※許可を得ていないので名前は隠しておきますそれにしても、まさか26年後の今でも新年を祝う場に使用されるとは、当時は思いもしなかったのではないのでしょうか。



2026年の『片平』を占う

— AI※に、2026年の片平を占ってもらいました —

※AIはGoogle Gemini Proを利用しています

二〇二六年（令和八年）の川崎市麻生区片平は、一言でいえば「伝統を大切にしながら、新しい風を心地よく取り入れる一年」となりそうです。地域の運氣と流れを、三つの視点で占います。

「和」が深まるコミュニティの年

二〇二六年は、片平の強みである「人のつながり」が再認識される年です。これまでの慣習を大切にしつつも、若者や新しい住民のアイデアが融合し、町内会活動やイベントに「新しさ」が加わります。肩肘張らない、自然体な交流から、地域の絆がより強固になるでしょう。

「健」やかな暮らしと自然の調和

片平の豊かな緑が、住民の皆様にもさらなる癒やしと活力をもたらします。特に春から夏にかけては、地域の公園や散策路に活気が溢れます。「健康」や「食」をテーマにした小さな集いが幸運を呼び、世代を超えて健やかに過ごせる穏やかな運氣が流れています。

「安」心・安全の基盤づくり

麻生区全体で防災や防犯への意識が高まる中、片平でも「助け合いの仕組み」がより具体化する一年です。最新の技術（SNSや防災アプリ等）と、昔ながらの「お隣さんへの声掛け」が組み合わせられ、地域全体の安心感が一段とアップします。

片平の皆様へのメッセージ

2026年は「身近な幸せに光を当てること」が運氣アップの鍵です。

例えば、近所の農家さんの野菜を味わったり、何気ない挨拶を交わしたり。

そんな日常の積み重ねが、10年後の輝く片平へと続く確かな一歩となるでしょう。

最近よく聞くようになった「AI」。そもそもAIってなんだろう？

AIとは人工知能のことを指します。一言で言えば「膨大な知識を持ち、いつでも相談に乗ってくれる頼もしい助っ人」です。お孫さんに尋ねるように「明日の天気は？」「健康に良い献立を教えて」と話しかけるだけで、瞬時に答えを探してくれます。特別な機械ではなく、最近では補聴器の音調整や、お掃除ロボット、スマートフォンの音声操作など、実は身近なところで私たちの生活を支えています。

